

茶屋町防災新聞

発行者
倉敷市立茶屋町小学校
6年2組

鎌田望瑞

発行日
(5)年
(8)月(15)日

台風・大雨

100〜150年に一回以上の確率で発生する大雨による浸水(計画規模Ⅰ)

南海トラフ巨大地震

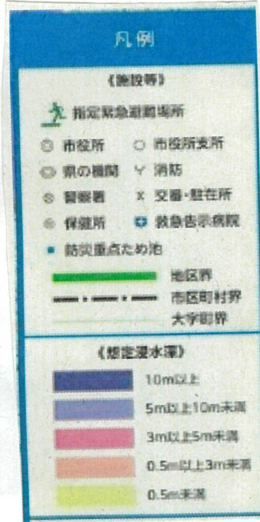
震度6弱
津波による浸水
液状化の危険有



【震度6弱】
● 立っていることが困難になる。
● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
● 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

倉敷市
洪水・土砂災害
ハザードマップ

倉敷地区
令和5年3月作成
洪水浸水想定区域図
計画規模(L1)
令和3年10月時点



H30年と同じく9月の雨でも注意

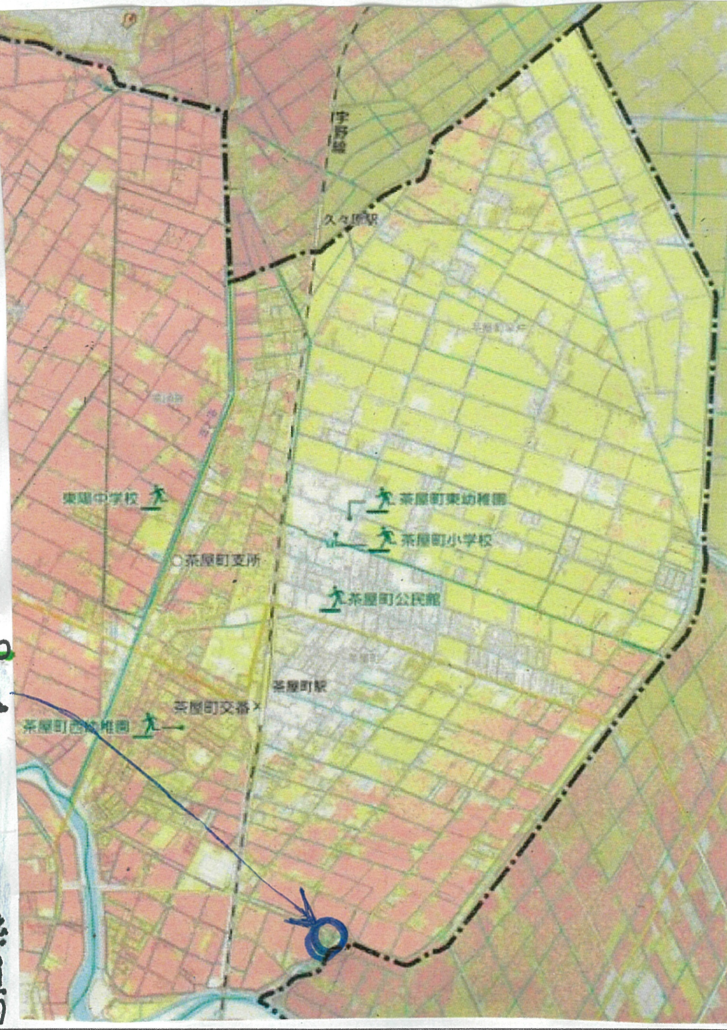
過去の茶屋町の災害

- 1685 茶屋町の干拓が開始
- 1707 台風、洪水、高潮
- 1709 台風 洪水
- 1712 " "
- 1715 " "
- 1721 高梁川 安江切れ 洪水
- 1737 " 四十瀬切れ 洪水
- 1824 茶屋町の干拓が完成
- 1850 高梁川 安江切れ 洪水
- 1858 安政の大地震(南海トラフ)
- 1869 明治2年 東高梁川の決壊洪水
- 1892 台風 汐入川があふれて洪水
- 1893 高梁川 中島堤防決壊
- 1925 高梁川 大改修により東高梁川が廃止される → 災害リスク減
- (大正14年)
- 1946 昭和21年 昭和南海大地震
- 1976 昭和51年 台風17号 洪水に浸水
- 1985 昭和60年 台風6号 洪水に浸水
- 1991 台風19号による大停電
- 2011 台風12号により 道路かん水
- 2018 平成30年豪雨により道路かん水
- 2024 3月に 小田川と高梁川の合流点付替事業完了予定 → 災害リスク減

東高梁川の決壊によって、洪水が発生していた。



土砂災害警戒区域はない。
高潮(計画規模Ⅰ)浸水はない。
「リリ」豪雨による内水による浸水があるかも。
風による被害があるかも。



五軒通排水機場

茶屋町の重要な排水口で、ここから倉敷川へ排水する。ポンプが停止すると、河川へ排水できなくて浸水する。

みんな、茶屋町の災害、わかたかな？
実はこれ全ては、書いてないんだよ。とてもたくさんあるから、家の人と調べてもいいね！
災害はいつおこるか分からないから、対策もしようね。